

【 症例報告に関する情報の公開 】

当院にてプレガバリン投与に関する治療を受けられた患者さまの試料・情報を用いた症例報告（公表）に対する患者さまならびに患者さまご家族さまへご協力のお願い

項 目	内 容
1. 公表課題名	プレガバリン中断にて離脱症状が出現した症例報告
2. 公表の対象者	2024年4月1日～2024年12月31日の間に、当院にてプレガバリン投与の治療を受けられた方
3. 調査期間	2025年1月1日 ～ 2025年6月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 薬剤部 研究責任者：薬剤部 仲宗根 千佳 共同研究者：薬剤部 塚本泰彦、上田綾佳、黒岩勇人、眞継賢一 石村愛（看護師）、井上直也（医師） 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本発表の意義・目的	プレガバリンはがん性疼痛における神経障害性疼痛において安全性と有効性が期待されており、鎮痛補助薬として頻用されている薬剤ですが、中止時には離脱症状があらわれる場合があります。今回、疼痛コントロール目的で緩和ケアチームが介入したプレガバリン離脱症状の経験内容を症例報告として公表することを目的とします。
6. 情報收取の方法	本公表は後方視的にカルテから患者さまのデータを収集し、解析しますので、患者さまへの侵襲や負担はありません。また、収集した情報は個人特定できないよう加工して使用します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、身長、体重、糖尿病罹病期間、HbA1c、空腹時血糖値、空腹時インスリン値、中性脂肪、運動習慣、糖尿病神経障害、糖尿病網膜症、糖尿病腎症、筋厚、筋輝度など
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	患者様の診療情報は、解析前にID・氏名・生年月日などの個人情報を削除し、匿名化した上で、パスワードでロックされた当院のパソコン内に保存します。また、データファイルにもパソコンと異なるパスワードを付した上で保存・管理します。データ廃棄の際は、複数名にて完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。公表にあたり、ご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 薬剤部 仲宗根 千佳
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 薬剤部 仲宗根 千佳 電話：06-6458-5821（代表）